



福井市の足羽山公園事務所の職員が2日、同公園遊園地で、飼育している雄のヒツジ「わたげ」の毛刈りをした。夏本番を前に、わたげは涼しげな姿に衣替えした。

熱中症や毛に付いた汚れによる病気を予防するため、毎年この時期に毛刈りをしている。電動バリカンを使い、職員3人がかりで体中の毛を刈った。福井市内の三つのこども園の園児計約70人が見学に訪れ、時折嫌がるそぶりを見せるわたげに「がんばれー」と声援を送っていた。

1時間ほどかけて3.4キロ

ヒツジ「わたげ」夏仕様

子どもたちに見守られながら職員に毛を刈り取られる「わたげ」
＝福井市の足羽山公園遊園地で

毛を刈り終え、さっぱりした姿を見た園児からは「かわいい」「ヤギみたいになってる」などと歓声が上がった。社中央第一こども園の近江加帆ちゃん(5)は「軽くなって涼しそう」と話していた。

25日には、刈り取った毛を使ってマスコットを作る催しが同園で開かれる。

(成田真美)

足羽山公園遊園地で毛刈り